

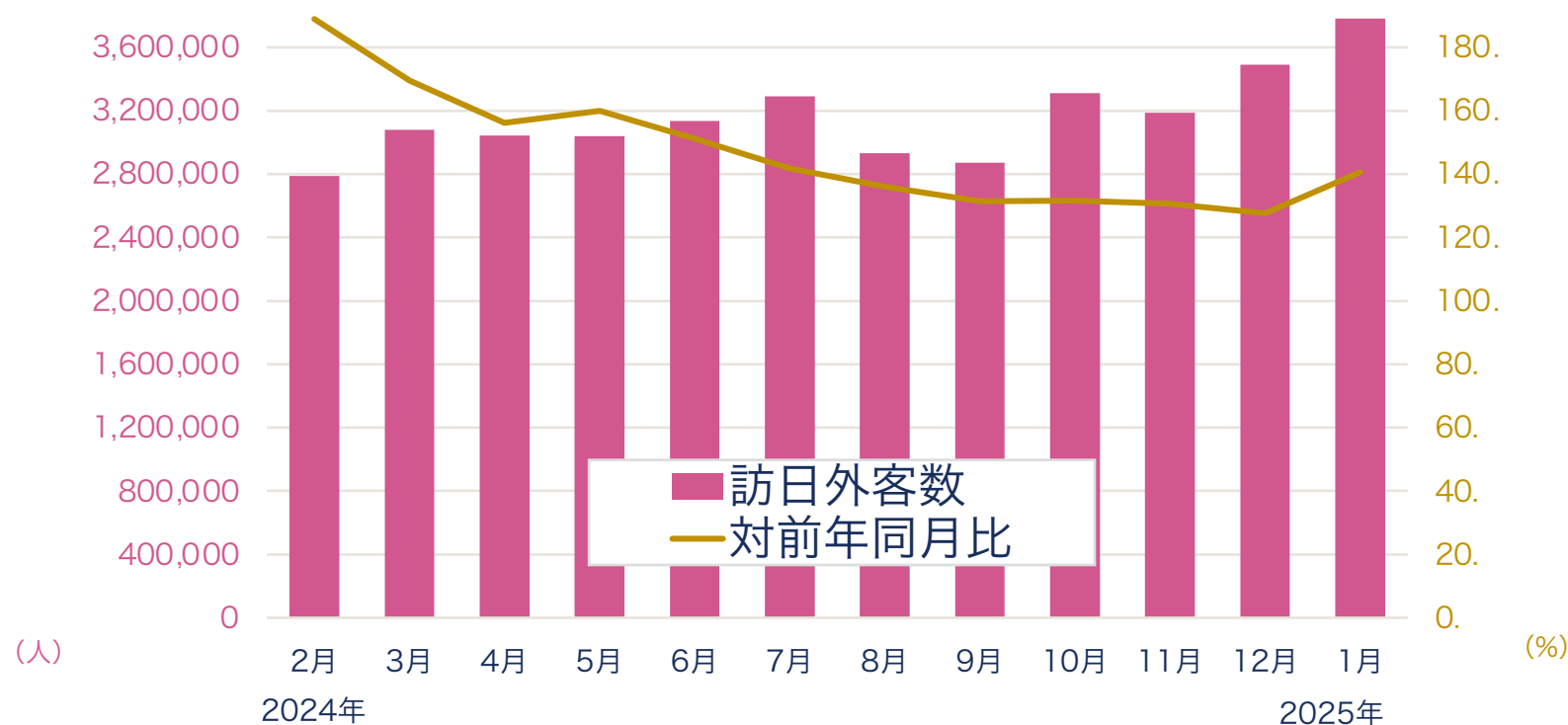
2025年3月 インバウンドマーケット資料



1月の訪日外客数 378万人単月過去最高を大幅更新！

2025年1月は3,781,200人で、前年同月比140.6%に増加。

2024年12月の3,489,800人を超え、**初めて370万人を突破**し、単月過去最高を記録！
コロナ直後の急回復と比べると伸び率は落ち着きつつあるものの、依然として100%超えを維持。



訪日外国人観光客数 速報

2024年 1月

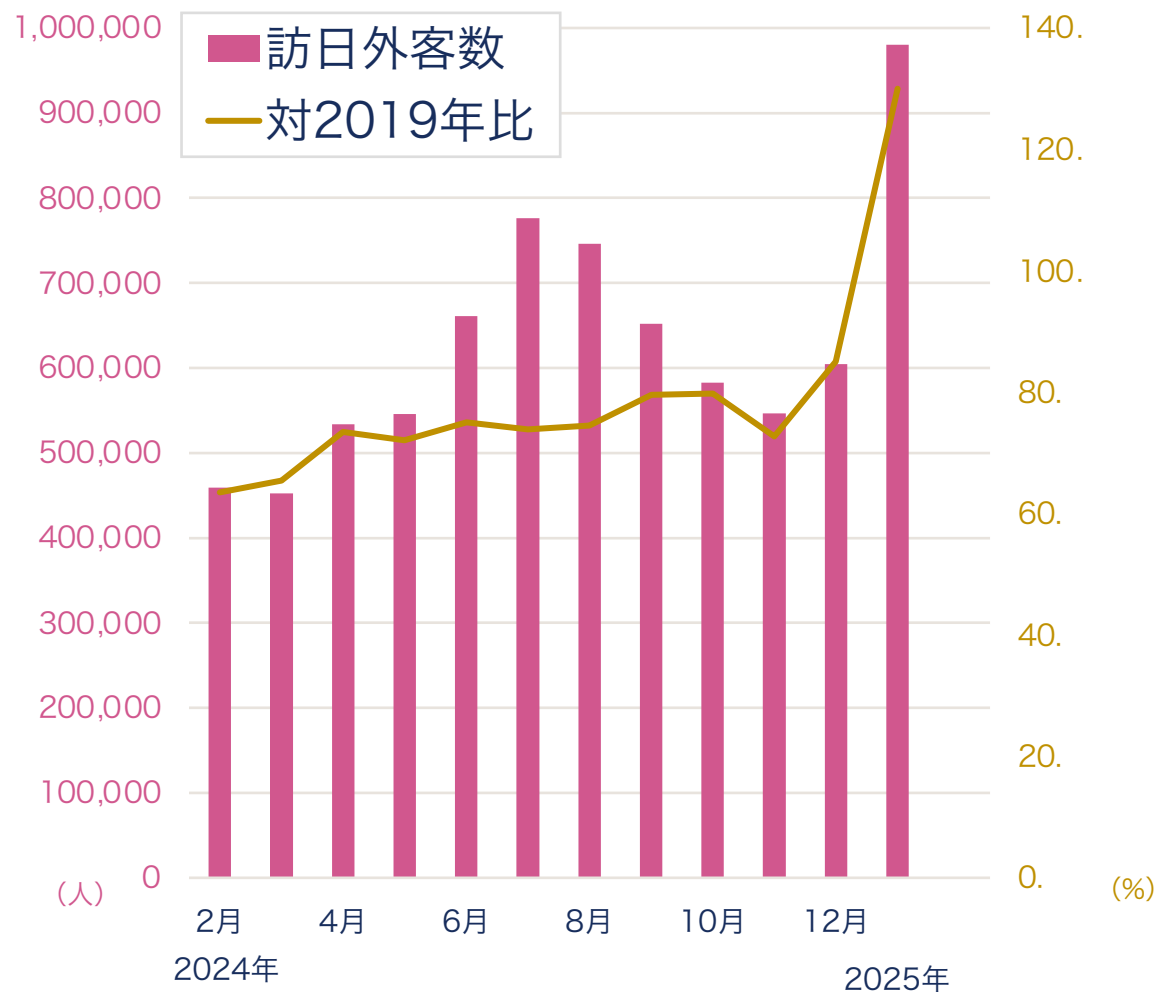
国別来訪者数



	25年1月 主要国訪日数（人）	24年 1月比（%）	19年 1月比（%）
総数	3,781,200	141	160
韓国	967,100	113	124
中国	980,300	236	130
台湾	593,400	121	153
香港	243,700	131	158
タイ	96,800	107	104
シンガポール	45,700	134	202
インド	16,200	128	130
豪州	140,200	135	173
米国	182,500	138	177
メキシコ	9,300	137	257
英国	26,400	133	122

**23市場のうち3市場（韓国、台湾、豪州）で単月過去最高を更新！
17市場で1月の過去最高を記録。**

- 旅行需要の拡大が後押し
 - ・旧正月（春節）が1月に移動し、アジア市場で旅行需要が増加
 - ・ウインタースポーツ需要の高まりや、欧米・米国市場の回復が追い風
- 市場別の動向
 - ・韓国・台湾・豪州で単月過去最高を更新
 - ・中国、香港、米国など17市場で1月の過去最高を記録
- 政策・プロモーションの効果
 - ・政府の観光施策により、旅行消費・地方誘客が促進
 - ・戦略的なプロモーションで市場回復と需要拡大を支援



訪日中国人数は98万人 2019年同月比130%の回復 コロナ後初めて19年比 100%超えを達成！

- 訪日外客数：
980,300人 (24年同月135.6%)
- 増加要因
 - ・ 春節・冬休みによる旅行需要の拡大
 - ・ 地方路線の増便（北京～新千歳、上海～那覇、広州～福岡など）
 - ・ 競合国から日本への旅行先変更の動きも加速

※日本政府観光局（JNTO）訪日外客数（2025年1月推計値）をもとに作成
※コロナ前の通常時との比較を明確にするため、すべて2019年の数値と比較しています

2025年の中国人訪日観光の動向



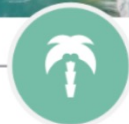
訪日観光は季節ごとに特徴があり、春と秋に予約が集中。
冬はスキーや年末旅行の需要が高まる。



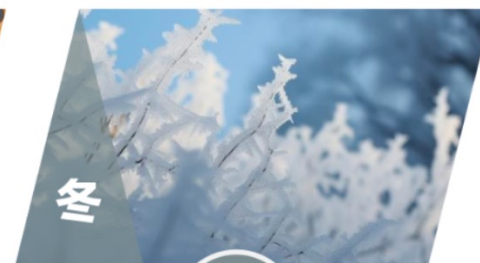
春



夏



秋



冬



季節	春は桜！	夏はリゾート！	秋は紅葉！	冬はスキー・温泉！
人気都市	東京、福岡、京都	那覇、千葉、東京、大阪、京都	大阪、京都、名古屋	札幌、神戸、東京、大阪
ホテル予約傾向	3月に増加 4～5月やや減少	夏の間安定した需要	11月がピーク	12月に増加
旅行需要の要因	・桜のシーズン ・労働節の需要は低め	・沿岸都市や避暑地 ・リゾート地への関心	・紅葉観光 ・涼しい気候	・スキー ・温泉 ・年末年始の旅行 ・ショッピング

食・クルーズ・エンタメ旅行が拡大し SNSとAIが旅行選びの決め手に



食体験が旅行の主役に

- ▶ フードフェス、ストリートフード、ホテルの高級ダイニングまで人気拡大
- ▶ 70%の旅行者が映画やドラマに登場するロケ地へ行く「セット・ジェッツィング」に興味



クルーズ旅行の人気上昇

- ▶ 景色の良い海、オールインクルーシブパッケージ、ユニークな寄港地が魅力
- ▶ 複数の目的地を訪れるコストパフォーマンスの高さも要因



エンタメ体験型旅行が定着

- ▶ 63%がコンサート旅行経験あり、半数以上が現地でスポーツ観戦を実施
- ▶ 2026年のカナダ・メキシコ・アメリカでの国際サッカー大会も注目



SNSとAIが旅行の決め手に

- ▶ 旅行者の半数以上がSNSで見た情報をもとに旅先を決定
- ▶ AIを活用したパーソナライズ提案で、新たな旅行体験が生まれる





Japan ticket